

平成21年度研究成果実用化促進事業 採択課題一覧（二次公募）

番号	課題名	地域農業研究・普及協議会（事業実施主体）			課題の概要	
		名称	研究実施機関	実用化支援機関	基礎成果名称	開発研究の内容
1	環境負荷低減型でn6/n3比に優れる低コスト牛肉生産技術の開発	茨城県常陸大宮地域農業研究・普及協議会	太陽油脂株式会社◎ 茨城県畜産研究センター肉用牛研究所 京都大学農学研究科 株式会社ニチレイフレッシュ	茨城県県北農林事務所常陸大宮地域農業改良普及センター 有限会社農業生産法人瑞穂農場	アマニ油脂肪酸カルシウムによる肥育牛からのメタン発生抑制	牛肉の生産コストや食味評価の検討が十分でなかったため、肥育期間の短縮による低コスト化、牛肉の脂肪酸バランス改善による新たな消費者ニーズの創出、環境負荷低減を可能とする牛肉生産技術を開発する。
2	水田農業に立脚した肉牛生産モデルの構築	滋賀県持続型農畜産業研究・普及協議会	滋賀県畜産技術振興センター ヤンマー株式会社	(社)滋賀県畜産振興協会◎ グリーン近江農業協同組合 (有)日野アグリサポート 滋賀県農業技術振興センター 滋賀県東近江農業農村振興事務所農産普及課	稲発酵粗飼料生産給与技術	本成果は黄熟期サイレージの技術であり、自給率向上の実現に向けて家畜への利用をさらに進める必要があるため、刎、茎葉別や生育期別のサイレージ化および給与技術を開発し、水田農業と肉牛生産のモデルを構築する。
3	高品質ミカン生産のためのフィールドサーバ利用技術の確立	三重南紀地域高品位カンキツ生産技術研究・普及協議会	三重大学大学院生物資源学研究所 三重県農業研究所紀南果樹研究室 NECシステムテクノロジー(株)システムテクノロジーラボトリ	三重南紀農業協同組合 三重県紀州地域農業改良普及センター 一般社団法人ALFAE◎	フィールドサーバによる圃場環境計測	フィールドサーバは設置・運用に高度な知識が必要なため普及が進んでいない。そこで極早生ウンシュウ産地での実証を通じてソフトウェアを改良し、農業現場対応型フィールドサーバ利用技術を確立する。

注：◎は事務局担当機関